

会議名	平成 29 年度 第 3 回 新潟市区自治協議会会長会議
開催日時	平成 29 年 10 月 13 日 (金) 午前 10 時～正午
会場	秋葉区文化会館 1 階 練習室 1
出席委員	渡邊部会長 (北区), 後藤会長 (東区), 小林会長 (江南区), 東村会長 (秋葉区), 小田会長 (南区), 岩脇会長 (西区), 長井会長 (西蒲区), 田村会長 (中央区)
主な 議事内容	<p>○議題</p> <p>(1) 区自治協議会のあり方検討の進捗状況について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市民協働課より, 区自治協議会のあり方検討の進捗状況と今後のスケジュールについて説明がありました。 <p>(2) 区自治協議会のあり方検討について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各区において現役委員から募集した意見について, 各会長から発表がありました。 <p><主な意見></p> <ul style="list-style-type: none"> ・設置から 10 年を経過しているが, 区民には未だ理解されていないようである。見直してはどうか。 ・市の言っている「協働の要」という, 響きの良い言葉が一人歩きをしているのではないか。意見を述べる場にとどまっているのではないか。 ・市議会との関係においても連携して地域課題等を共有することが大切である。 ・最近になり, 傍聴が少ないのが気がかりである。 <p>(3) その他</p> <p><市民協働課より></p> <ul style="list-style-type: none"> ・10 月 30 日 (月) に「第 2 回 あり方検討委員会」を開催予定。 ・次回会長会議は平成 30 年 1 月 25 日 (木) 10 時～開催予定 (場所未定)

中央区自治協議会 あり方検討委員会への意見等

項目	内容
検討会への要望	<ul style="list-style-type: none"> 自治協そのものが区民に理解されているのか疑問を感じると同時に、「自治協議会」自体が必要なのかを再考してほしい。
	<ul style="list-style-type: none"> 10年のこのタイミングで改めて認知度を図るアンケートを行い、今後の検討会の材料として欲しい。
役割	<ul style="list-style-type: none"> 設立の意義や理由の説明が不十分で、市民間での認知度が非常に低い。委員としての立ち位置が分からず、どの様に行動すべきか困惑している。
	<ul style="list-style-type: none"> 委員の役割が、地域と自治協をつなぐことに限定されず、部会活動をはじめ種々の職務が派生・増大し、それに対する期待も大きくなり過ぎている。
	<ul style="list-style-type: none"> 区内の市民生活に関わる部分を担うことが「協働」の第一歩と考える。自治会・町内会の存在を再定義し、コミ協と自治協の線引きをすることにより、「協働」の姿を再構築する必要がある。
	<ul style="list-style-type: none"> 自治協の各部会でやるべきことは、提案型の事業が最も適切ではないか。実際、各部会から上がってきた事業は内容的には範囲が限定され実践組織である自治会やコミ協がやるべき事業ではないかと思えることが散見される。現実味のある提案こそが自治協のやるべきこと、自治協の役割ではないかと考える。
	<ul style="list-style-type: none"> 検討委員会での意見を見ると本質的な問題が議論されていない。自治協の役割は①行政からの諮問・意見聴取②地域の多様な意見を調整③区ビジョンまちづくり計画実現に向けた諸課題…これにより明確でありさらに明確化の議論は必要ない。現在の自治協は③に関する審議が少ない。抽象的な役割論ではなく具体的な課題が明記されている事柄について議論し、審議することで自治協の立ち位置が明らかになり問題点がはっきりする。自治協の役割を「区ビジョンまちづくり計画の実施計画」に焦点を置くことで重心が定まり有意義な審議が展開する。
委員	<ul style="list-style-type: none"> 委員の任期制限をなくし、1号委員はコミ協の会長から就任してもらうのがよい。会長は地域の事情や自治に対する認識が深くかつ権限を持っている。現在の委員はコミ協会長でなくなってきており、自治に関する知識の違いが大きく健全なる議論になっていない。
	<ul style="list-style-type: none"> 委員としての使命、責任、役割について個々の研鑽を図るための委員研修を行い、行政に対して積極的に意見や提案ができるようスキルアップを図る必要がある。
	<ul style="list-style-type: none"> 公募委員を増やし広く声を行政に反映させるため法の改正が必要。併せて各号委員の構成比の見直しと出席率の低い委員の交代を含めて検討が必要。
運営方法	<ul style="list-style-type: none"> 事前配布資料に対し、質問等を受け付け、会議当日にその回答を配布することで効率的な会議を進められるのではないか。
	<ul style="list-style-type: none"> 会議終了時間までに決着がつかない場合は、次回審議に回したらどうか。
	<ul style="list-style-type: none"> 部会報告は配布資料にとどめ、説明は不要ではないか。